

小児神経

ってなに？

当院院長は小児神経学会専門医です。

では、

小児神経ってどんな診療をしているのでしょうか？

小児神経は
子どもの神経学的な
【育ち】の中で生じる
さまざまな症状を診療し
ご家族と一緒に見守って
いく診療科
です



う～ん、具体的には？

発達

成長

睡眠

けいれん

頭痛

朝起きられない

心身症

小児神経特有の疾患

新生児



幼児



小学校低学年



小学校高学年

中学生



成人

いろいろありますね 一つずつみていきましょう





発達・成長

首のすわりが遅い？

ハイハイしない？

歩かない？

言葉が遅い？

こだわりが強い？

落ち着きがない？

コミュニケーションが苦手？

頭が小さい？

頭が大きい？

身長が小さい？

体重が増えない？

発達障害を含めた子どもたちの
発達・成長について診療します



睡眠

子どもたちの

頭と体と心の成長には

睡眠はととても大切です

夜泣き、夜中に起き上がって歩き回る

寝てくれない、眠れない

起きない、起きられない

子どもたちの睡眠を整える方法を

一緒に考えましょう



けいれん

熱性けいれん、てんかん
けいれんっぽいけど

そうではない症状
いろいろあります

てんかん発作もけいれんだけではありません。
ボーッとしたり、ピクッとしたり、ピクピクしたり
ボーッとしたまま歩き回ったり・・・

実は失神でもけいれんっぽい症状が出ることもあります



頭痛・心身症

朝起きられない

- 小さな子でも頭痛はあります
- でも、子どもたちの頭痛の多くは脳腫瘍のような「原因となるもの」がないことが多いです
- 頭がいっぱいになって、胸がいっぱいになって、あるいは、人付き合いに疲れて・・・
- 知らず知らずに溜まっている【心の疲れ】が
- 頭痛や朝起きられないといった症状となって出ていることが多いです

このような状態を心身症といいます

小児神経という分野はとても広いことがお分かりいただけただけでしょうか？

子育て中にはいろんな心配事が起こりますよね。子どもたちには成長の過程で乗り越えていくいろんな課題があります。時にはそれらの課題につまずくこともあります。

当院の小児神経科外来では、まずはさまざまな疾患の精査を行い、その結果に応じた治療を行います。また、疾患はなくても子どもたちが課題に「つまずいて」困っている場合は、その課題について一緒に考えていきます。

病気ではないのかもしれないけど心配。こんな症状はどこに相談すれば？
そんな時の窓口になるのが小児神経科です

最後まで見ていただいてありがとうございました

